

大学名：奈良教育大学

ASPUnivNet の 4つの機能	評価項目	事例記述
学校のユネスコスクール加盟を支援します。	1. ユネスコスクール加盟を希望する地域の学校から相談があったときにそれに応じることができた。	2022年9月4日にユネスコスクールへの加盟を検討されていた学校法人奈良学園小学校を訪問し、様々な質問に対応した。2023年2月20日に、再度奈良学園小学校を訪問し、加盟申請に関する助言を行った。
	2. ユネスコスクール・チャレンジ期間実施校に対する相談に応じることができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年8月24日にチャレンジ期間実施校である橋本市立応其小学校を訪問し、「ESDと総合的な学習の時間」に関する教員研修を行った。 ・2022年9月21日にチャレンジ期間実施校である広陵町立真美ヶ丘第2小学校を訪問し、学校長の相談対応を行った。 ・2022年9月22日に、チャレンジ期間実施校である大津市立仰木の里小学校を訪問し、研修計画についての相談対応を行った。また2023年2月16日には、地域の方々・保護者を対象としたESDに関する講演会を開催した。 ・2022年9月26日に、チャレンジ期間実施校であるわかやまシュタイナー学園を訪問し、今後の進め方などの相談対応を行った。 ・2023年2月6日に、チャレンジ期間実施校である白浜町立白浜第2小学校を訪問し、校内研修を拡大して近隣の学校や企業、NPOなども参加したESD講演会を開催した。 ・2023年3月28日にチャレンジ期間実施校である、草津市立玉川子ども園を訪問し、次年度の研修計画について相談対応を行った。 ・2023年3月31日にチャレンジ期間実施校である生駒市立生駒小学校を訪問し、今後の研修計画について相談対応を行った。
	3. 地域の加盟済のユネスコスクールに向けてESD/SDGsをリードする学校としての「質の向上」にかかわる支援を行うことができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年2月24日に、奈良市立鳥見小学校を訪問し、ESDの質の向上をテーマとした相談対応を行った。 ・2023年3月15日に大阪学芸中等教育学校を訪問し、ESDの質の向上をテーマとした相談対応を行った。
大学の持つ知的財産をユネスコスクールの活動に	1. 大学の資源を活用して、地域のユネスコスクールに向けた支援(資料提供やコーディネー	・2022年4月18日に、ユネスコスクールである奈良市立富雄第三小中学校において、古都奈良の文化財とSDGsをテーマとした出前授業を行った。

<p>提供します。</p>	<p>ト、出前授業やワークショップなど)を行うことができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年4月20日・27日、5月11日・18日・25日、6月1日・8日・15日・22日・29日にユネスコスクールである奈良女子大学附属中等教育学校において出前授業を実施した。 ・2022年6月2日にユネスコスクールである奈良教育大学附属中学校において、ESDをテーマとした出前授業を実施した。 ・2022年12月19日・20日に長野県山ノ内町立南小学校・西小学校において、ESDをテーマとした校内研修を実施した。 ・2023年3月18日に日本ESD学会第6回近畿致富研究会をハイブリッドで開催し、ESDをテーマとしたシンポジウムを行った。 ・本学が開発した「ESDティーチャープログラム」(現職教員向け)を全国10会場で開催し、ESDティーチャー124名、ESDマスター19名、ESDスペシャリスト8名を学長名で認定した。 <p>研修会場と開催日時は以下の通り。</p> <p>研修①2022年6月14日・17日・25日(いずれもオンライン開催)</p> <p>研修②2022年6月25日・7月4日・13日(いずれもオンライン開催)</p> <p>研修③④⑤の開催地、開催日は次の通りである。</p> <p>愛媛県松山市：2022年7月24日・11月3日</p> <p>鹿児島県屋久島町：2022年8月3日・12月10日</p> <p>熊本県菊池市：2022年8月5日・12月19日</p> <p>福岡県福岡市：2022年8月9日・10月23日</p> <p>沖縄県那覇市：2022年8月17日・11月5日</p> <p>福岡県大牟田市：2022年8月27日・10月22日</p> <p>附属中学校：2022年8月25日・12月22日</p> <p>附属小学校：2022年7月25日・8月1日・12月23日</p> <p>附属幼稚園：2022年7月21日・8月1日・12月22日</p> <p>奈良市立東登美ヶ丘小学校：2022年6月29日・7月20日・8月23日 (研修①5月25日・研修②6月22日)</p>
	<p>2. 研修会やワークショップを地域のユネスコスクールと協働して開催することができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年10月27日に本学の附属幼稚園・小学校・中学校と連携し、保護者を対象としたESDやユネスコスクールをテーマとした講演会を開催した。 ・2023年2月16日に本学附属幼稚園と連携し、保護者を対象とした研修会を開催した。

	3. 大学の資源を活用して、地域のユネスコスクールと協働で教材やモデルプロジェクトを開発することができた。	2023年2月22日に長浜市立高時小学校のESD研修会に参加し、小規模校におけるESDカレンダーについて協議し、モデルを作成することができた。
地域の教育機関とユネスコスクールとの連携を促進します。	1. 地域のステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年8月8日に開催された大和郡山市人権教育研究会において、「SDGsと人権教育」をテーマとした基調講演を行い、ユネスコスクールの意義を広報した。 ・2022年10月16日に旭川市で開催された世界文化遺産講演会において、「世界文化遺産とESD」をテーマとした講演、及びシンポジウムに参加し、ESDやユネスコスクールの意義を広報した。 ・2022年11月26日に奈良100年会館を会場に開催された、全国人権教育研究大会において、SDGsと人権教育に関する講演を行い、ユネスコスクールの拡大の必要性を広報した。 ・2023年3月3日に奈良県川上村役場職員を対象にSDGsとユネスコスクールに関する研修会を開催した。 ・2023年3月4日に兵庫県温暖化防止活動推進委員研修会において、SDGsやユネスコスクールの取組について広報した。
	2. ユネスコスクールと地域の多様なステークホルダーとを結びつけることができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年11月9日に長浜ユネスコ協会を対象にSDGsに関する講演及び現地研修会を開催し、地域のユネスコスクールとの連携の重要性、及び地域でユネスコスクールを拡大することの必要性を訴えた。 ・環境省近畿地方活動支援センター主催の「ESD for 2030 学び合いプロジェクト」近畿分科会活動に参画し、ユネスコスクールどうし、及び多様なステークホルダーと結びつけることができた。 ・2023年1月21日にOMMビルで開催された近畿地方ESD活動支援センター教育フォーラムに参画し、参加した多様なステークホルダーとユネスコスクールを結びつけることができた。
	3. ユネスコスクールに関連した地域教育委員会との連携や地域における大学間の連携を促進することができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県草津市教育委員会からの依頼を受け、2022年8月1日・2日は一般教員及び各校のESD担当者、3日には管理職を対象としたESDに関する管理職研修会を実施し、ESD for 230の最新事情と学習指導要領との関連等について解説し、学校教育でESDを取り組む意義を共有した。 ・2022年8月19日に橋本市教育委員会主催の教職員研修において、「総合的な学習の時間とESD～教師の単元デザイン力を磨く～」の講師を務めた。

		<ul style="list-style-type: none"> ・近畿ESDコンソーシアム事業の成果発表会・実践交流会を、奈良市・橋本市・彦根市・橿原市の各教育委員会と連携して、2022年12月25日・26日に開催した。 ・2023年2月4日に開催された世界遺産学習全国サミットにおいて、ESDに関するシンポジウムに参画し、奈良市教育委員会、田辺市教育委員会、橿原市教育委員会等との連携を促進することができた。
<p>国内外のユネスコスクールとのネットワークづくりを支援します。</p>	<p>1. 地域をこえた国内外の多様なステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について知らせることができた</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年6月26日に本学を会場に、元国連大使である高須幸雄国連事務総長特別顧問を招聘し、ESD・SDGsセンターキックオフイベントを開催した。 ・2022年7月1日に開催された奈良県学校事務研究会50周年記念大会において、SDGs、ユネスコスクールをテーマとした講演を行った。 ・2022年11月16日に新橋の奈良まほろば館を会場に、「1300年の歴史ある奈良から持続可能な社会の創り手を育成する」をテーマにESD・SDGsセンター設立記念イベントを開催した。 ・2023年2月11日に奈良県川上村森と水の源流館で開催された成果報告会に参画し、奈良県・和歌山県・岐阜県の学校をつないだESDをテーマとした研修会を開催した。 ・2月17日・18日に奈良教育大学が中心となり、全国のESDコンソーシアムと全国レベルでESDを推進する各界のステークホルダー（文科省、環境省、日本ユネスコ協会連盟、ACCU、日本学術会議、日本ESD学会、ESD-j等）を招聘し、「全国ESDコンソーシアム/ステークホルダー交流会」を開催し、マルチステークホルダーによるESDの推進とユネスコスクールの取組との連携を図った。
	<p>2. 地域をこえた国内外のユネスコスクールと協働で活動することができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年2月3日にオンラインで開催された信州ESDコンソーシアム成果発表会の外部評価者として参加し、信州地方のユネスコスクール支援を行った。 ・2023年2月11日にオンラインで開催された北陸ESDコンソーシアム成果発表会の外部評価者として参加し、実践発表されたユネスコスクールに助言した。 ・日本ユネスコ協会連盟が主催する「アクサユネスコ協会減災教育プログラム」に協力し、ユネスコスクールを含む全国各地から選抜された小中高校を対象し、9月の被災地における実践的な研修と、2月の東京での実践報告及び減災教育フォーラム（公開）を開催し、ESDの視点からの防災・減災教育について教員の資質能力を高めた。
	<p>3. ユネスコスクールがグローバルな活動することについてそれを支援することができた。 （例：ユネスコスクールの国境を越えた交流、海外とのオンライン交流、海外のプロジェクトへの参加など）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6月から12月にかけて、ESD・SDGsオンライン連続セミナーを開催し、日本ユネスコ国内員会委員や国連海洋科学の10年、ESDに関するユネスコ世界会議（ベルリン会議）等、世界のESDの最前線で活躍する講師陣を招聘し、ユネスコスクールの教員をはじめとする受講者に国際的な視野からESDを実践し、国際連携を図ることの重要性について研修を行った。

その他の活動	1. 大学内でユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年11月30日に大学内のFD研修会において、ESD・SDGsセンターの教員を講師に「ESD・SDGsと教育について考える①」研修会を開催した。 ・2023年2月27日に大学内のFD研修会において、ESDの先進地域である気仙沼市及び大牟田市のキーパーソンを招聘し、「ESD・SDGsと教育について考える②」研修会を開催した。
	2. 学部大学院の教育課程でユネスコスクールにかかわる教育を行うことができた。	<p>学部においては、ESD-SDGs基礎論とESD概論が選択必修科目になっている他、ESDと世界遺産、ESDと防災、ESDと気候変動、ESDと学校教育、ESDカリキュラムマネジメント、ESDと生活科・総合的な学習の時間、持続発展教育と文化遺産などのESDをメインとした科目の他に、「ユネスコスクール推奨授業科目」として34の授業科目を位置付けている。大学院修士課程においては、SDGsと教育を共通コア科目に位置付けている。専門職学位課程（教職大学院）においては、学位授与方針に「持続可能な社会づくりの担い手」を育成する教員の養成を位置づけ、学校教育マネジメントコースにESDマネジメント領域を置くほか、「ユネスコスクール推奨授業科目」として6科目を開講している。</p>
	3. 調査研究活動でユネスコスクールに関連した調査研究を行うことができた。	<p>本学が開発したESDティーチャープログラムを受講し、ESDティーチャーになられた現職教員が全国に200名ほどおられる。環境省が組織している「これからの環境教育を考える研究会」に参画した際に、2023年1月にESDティーチャーである現職教員を対象に、「なぜ、ESDが学校現場でなかなか広がらないのか」をテーマとしたアンケート調査を行い、3月18日に開催した日本ESD学会第6回近畿地方研究会につなげることができた。</p>
	4. 自由記述	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年5月24日に堺商工会議所を対象にSDGsと企業活動についての研修会を実施した。 ・2022年8月31日に奈良商工会議所において、SDGsに関わる研修会を開催した。 ・2022年9月16日に新東工業株式会社社員を対象にSDGsをテーマとした企業研修会を実施した。 ・2022年11月13日に東大寺で開催された「東大寺寺子屋」に参画し、廬舎那仏像頭の詔とSDGsについて、参加した児童生徒に紹介した。 ・2023年2月28日に林野庁と連携して箕面の森を訪問し、探求プログラムの更新に参画した。